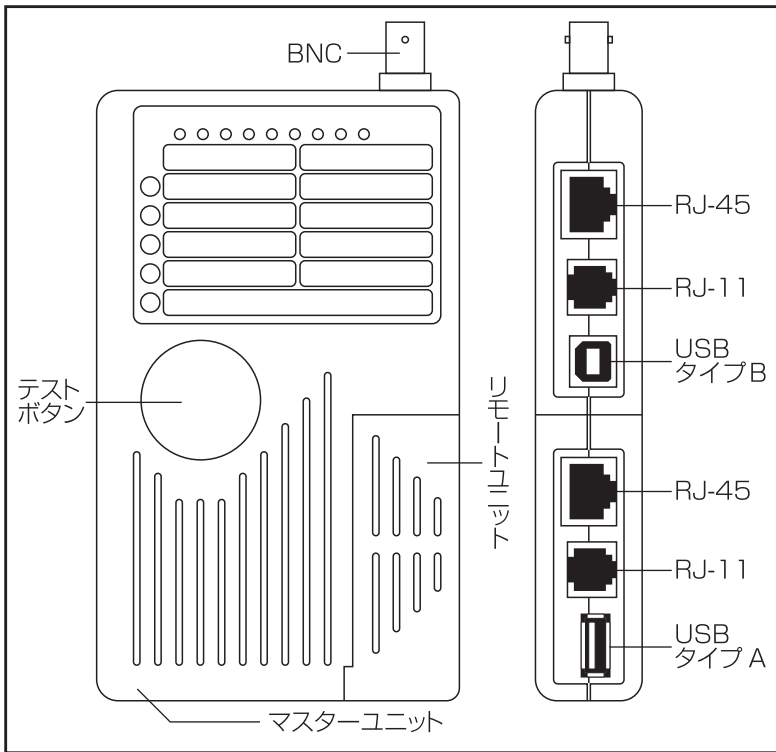


# リモート対応ケーブルテスター

◆型番 GH-TST4S/T (10 BASE<sup>②</sup>、10 BASE<sup>①</sup>用)

## 1. 各部名称



## 2. 主な特長

### ●分離式テスター

本体が二つに分離できるので既に敷設済みのケーブルもテスト可能です。

### ●簡単な操作手順

ケーブルを接続した後、テストボタンを押すだけでOK。(結果はLEDの点灯状態で確認)

### ●多様なケーブルのテストが可能

◎RJ45 (Ethernet 10BASE-T など)

◎RJ11 (電話用ケーブルなど)

◎USB ケーブル (A-B タイプ)

◎BNC (Ethernet 10BASE-2)

### ●オートパワーオフ機能

測定終了跡、5秒以内に電源が切れます。

●電源 9V 006P 1個

●サイズ 145×86×26mm

●重量 185g(電池別)

## 3. テスト方法

### RJ45、RJ11、USB

1. 測定するコネクタ付ケーブルの片側を適当な本体側コネクタに接続し、もう片側をリモートユニットに接続する。敷設済みケーブルの場合はリモートユニットを本体より取り外して行って下さい。
2. テストボタンを押す。(TESTING LED 点灯)
3. TESTING LED が消灯し、他のLEDの点灯状態により結果を読み取る。

### BNC

1. 測定する 10BASE 2 ケーブル配線内のパソコン及びその他の機材のすべての電源を切る。
2. 測定する 10BASE 2 ケーブル配線内の中の T 型コネクタをテスター本体に接続し、ケーブルコネクタに接続する。
3. テストボタンを押す。(TESTING LED 点灯)
4. TESTING LED が消灯し、他のLEDの点灯状態により結果を読み取る。

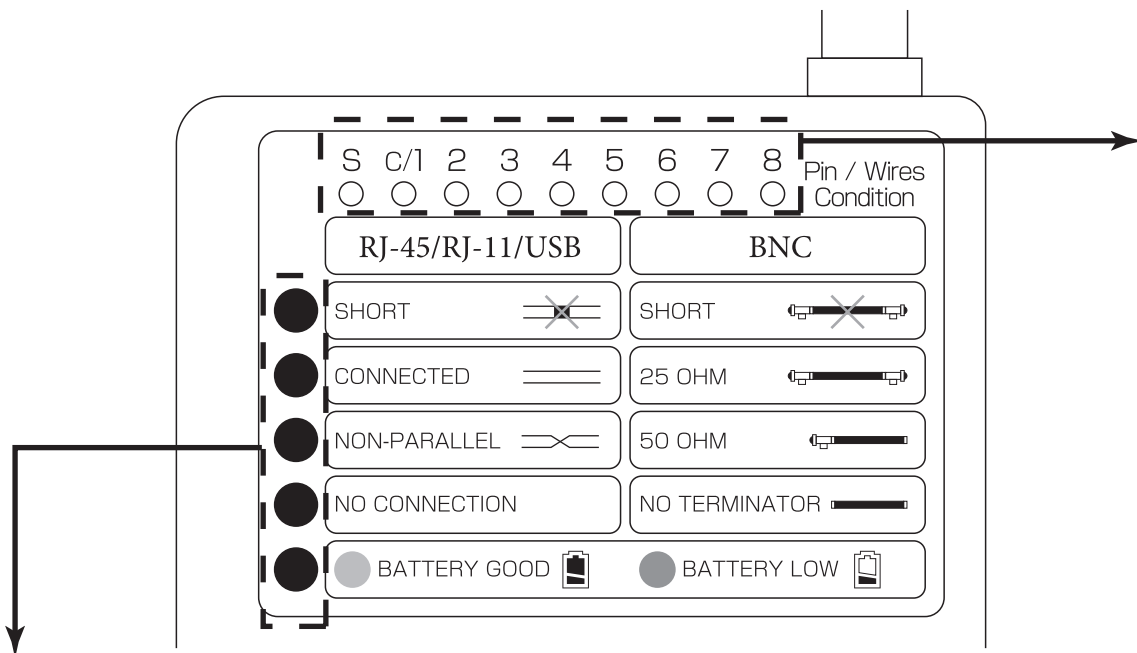
## 4. 使用上のご注意


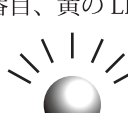

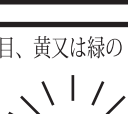
- ◆RJ45、RJ11、USB テストをするケーブルは必ず 1 種類で行って下さい。  
(2 種類以上のケーブルを同時に測定した場合は故障の原因になります。)
- ◆BNC ケーブルの片側を電源が入っている端末には接続しないで下さい。  
(テスター及びそのほかの機械の故障原因になります。)

# ケーブルテスター操作表示パネル / ご説明

左端のランプが点灯の場合

ワイヤーコンディション表示



ケーブルの種類	RJ-45/RJ-11/USB	BNC
点灯の位置	上部 CONDITION LED の点灯は S・C/1～8 までです。	上部 CONDITION LED の点灯は S・C/1 のみです。
一番上、赤い LED が 	<b>SHORT</b> ケーブルのショート時、点灯。 同時にショート箇所にも CONDITION LED 点灯。	<b>SHORT</b> ショート時、点灯。同時に CONDITION LED 点灯。
二番目、緑の LED が 	<b>CONNECTED</b> ケーブルが良好時、点灯。例えばシールドなしの 4 対ケーブル (8 本) の場合は 1～8 の CONDITION LED が同時点灯します。	<b>25 OHM</b> ケーブル及びターミネータ (両端) が良好の場合に点灯します。
三番目、黄の LED が 	<b>NON-PARALLEL</b> 平行線以外 (誤配線含む) の場合に点灯。同時に CONNECTED 部の LED も同時点灯します。	<b>50 OHM</b> ケーブルが良好でターミネータが片側しか接続されていない場合、または両端にターミネータが接続されているが片側が不良の場合に点灯。
四番目、黄の LED が 	<b>NO CONNECTION</b> ケーブルがテスターに接続されていない場合、あるいは測定するケーブルがコネクタに接続されていない時点灯します。	<b>NO TERMINATOR</b> ケーブルがテスターに接続されていない場合、またはターミネータが両端とも不良の場合に点灯します。
五番目、黄又は緑の LED が 	<b>BATTERY GOOD</b> テスト中に点灯し、終了時には消灯します。 ケーブル未接続時にはバッテリーの状態を表示します。(緑 / 良好 黄 / 不足)	<b>BATTERY LOW</b>

取扱店

発売元

 **GREEN HOUSE**